

スペシャルすまいる

No. 59
2019 April

NIKKO City Council of Social Welfare

Public Relations Magazine "SPECIAL SMILE" of Nikko-Shakyo



第13回日光市社会福祉大会の様子

多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し、日光市における社会福祉の更なる充実を目的に本大会を開催しました。

上の写真は、記念講演で熱弁をふるう林家木久蔵師匠。



日光市社会福祉協議会
イメージキャラクター「ニッキー」

CONTENTS

- 社会福祉大会報告 2～3ページ
- 私の地域の福祉活動(足尾、日光、中宮祠、小来川)..... 4～5ページ
- 共同募金報告 6ページ
- 寄附報告 6ページ
- 義援金報告 6ページ
- 防災カフェ 7ページ
- ユース共働プロジェクト 7ページ
- 介護保険事業所紹介 8ページ



この広報紙の発行にはみなさまから
ご協力いただきました赤い羽根共同募金の
配分金が使用されています。

第13回

日光市社会福祉大会開催

社会福祉施設・団体従事者

(順不同・敬称略)

美孝京子 和子子三子恵子記子詞子穂子央子
 宏佳 妙美和幸フ光充美砂智子裕久八幸明奈トミ
 場藤田本広塚上山 連貫塚尾田良井島岡島井
 駒加柴杉末手村谷星江小松池相出大櫻尾櫻
 津子子代一薫子枝子樹子子男り子子剛幸香
 奈静久道洋 暁房加務水トヨみ佳祐 和理
 木玉野倉田藤藤川山山野品口田藤口橋下田
 高小星今柴加伊阿石中高星三関福齋川高石富

表彰

ボランティア・団体等

(順不同・敬称略)

・にっこう認知症・若年性認知症の家族の会
 ・大沢地区社会福祉協議会高齢者給食サービスボランティア

自治会長

(順不同・敬称略)

一夫夫弘久隆昭夫人夫男之一郎一
 健秀貞正良 吉尚成光岳武俊一正
 邊田塚田津草藤塚塚木島日井藤邊
 渡福狐池阿久大齋手手鈴成春新須渡
 隆夫勉夫一夫司典一市吉司栄夫男
 富 順新邦宗政有孝林裕 正定
 川本澤野塚林原瀬根門木山野田尾
 谷山湯小手小吉荒坂大青亀吉福神

自治会長

(順不同・敬称略)

忠司清樹 一夫治 一
 修 一時一聖元有
 木藤沼下越藤口類澤
 柏齊菅坂山齋山大木澤
 眞明清一亨一勉則久喜
 芳伸誠正安
 澤橋原田邊村藤澤口島
 湯大伊福渡川佐八木澤山

民生委員・児童委員 主任児童員

(順不同・敬称略)

悦男 明美
 若田部 橋藤 春
 子利子 大齊
 理由道 男
 澤田尾
 倉柴沼

感謝

寄附者

(順不同・敬称略)

・スマイル日光プロジェクト
 ・ボーイスカウト今市第2団

役員・評議員

(順不同・敬称略)

齋藤文夫 鷹觜信明

第13回日光市社会福祉大会が、平成31年2月2日(土)に今市文化会館ホールにおいて開催され、市民や福祉関係者、約300人が参加されました。式典では、社会福祉の発展に功績のあった個人97名、4団体に功労表彰や感謝状が授与されました。

記念講演では、現在、古典落語を中心に演じられ、TV、落語会、講演会等幅広く活躍されている林家木久蔵さんより「木久蔵 笑うが一番」と題して、師匠ご自身の体験談やエピソードを面白おかしく「笑い」を交えての講演や落語を披露していただきました。



日光市社会福祉大会



日光市社会福祉協議会会長あいさつ



講演の中で落語を行っている様子



足尾地区

あかがね

銅かもしか号

～生活支援の取り組み～



買い物の一コマ：
いつもの食卓にいつもと違う一品を！！
これが楽しみなんです。

足尾地区では、ふくまち委員会や地区社協など様々な機関が連携しながら、多種多様な取り組みを行っています。その中から、今回は「銅かもしか号」を紹介します。

これは大型商店を行き先とした小旅行で、買い物支援と心身のリフレッシュを目的としています。毎回、定員6名に近い人数の方が参加しており、参加された方からは「みんなで喋りながら行くのが楽しい」との声を頂いています。

利用された方の意見や利用していない方の意見を取り入れ、要望が多かった店舗を行き先にしたたり、需要が多いであろう年末の運行回数を増やすなどの改善を重ねてきました。開始してから2年と日は浅いものの、利用してみたいと思えるような「気軽さ」と利用したいと思える「便利さ」を兼ねた事業に育ちました。

人口減少や高齢化等の変化に伴い、暮らしの困りごとは増えていくと考えられます。これからも各機関と連携し、足尾地区の地域福祉推進に努めていきたいと思えます。



休憩の一コマ：
みんなでホッと一息、会話もはずみます。

日光地区

地域福祉活動推進セミナー

～みんなが参加する住民福祉活動～

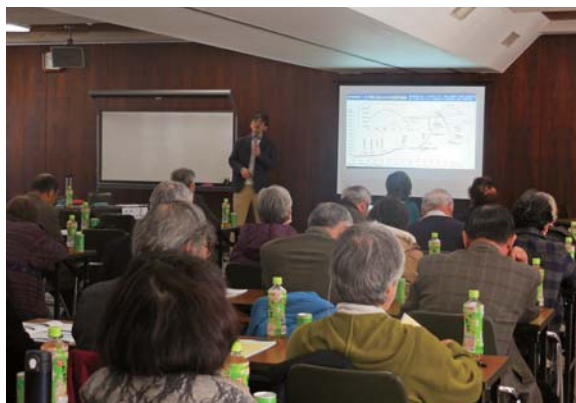
地域の課題解決力を高めるために

日光地区では、平成31年2月21日（木）と28日（木）に「地域福祉活動推進セミナー」を日光総合会館にて開催しました。

2日間のセミナーへ、延べ100名近くの方々が出席しました。

第1日目（21日）は、LOCALISM LAB.（ローカリズム・ラボ）代表の井岡仁志氏を講師として、全国の事例を交えながらこれからの地域福祉活動の重要性について学ぶとともに、地区内で地域福祉活動を実践する4団体による活動報告会を行いました。

第2日目（28日）は、日光市の職員を講師として地域包括ケアや地域活動の重要性を改めて学ぶとともに、参加者同士で意見交換を行いながら、日光地区内に必要な活動や自分たちができる活動について考えました。2日間をとおして、参加者からは「10年先を考えて、今できる活動を行いたい」「できることから始めていきたい」「生きがいとつながりが重要」などの意見があり、日光地区の地域福祉推進につながるセミナーとなりました。



第1日目のセミナーの様子

中宮祠地区

みんなで楽しく交流を

中宮祠地区では、「ふくまち委員会」のなかで、“地域交流の場”について、話し合いを行ってきました。

話し合いを重ねる中で、「皆が楽しく気軽に集れる場所が定期的に分けるといいのではないか」ということを考え、今年から「奥日光サロン」を開催することとなりました。



転倒予防についてのお話

奥日光サロン

～定期的な交流の場にむけて～

定期的な交流活動を目指して

平成31年1月23日(水)に奥日光コミュニティセンターにて、「奥日光サロン」を開催しました。

当日は、歯科衛生士の先生から「体の健康は“お口”から」というテーマのもと、口腔ケアについてお話をいただいたほか、地域包括支援センター職員から転倒予防体操を教えてもらいました。その後は、お茶菓子を食べながら、賑やかにおしゃべりをして楽しい時間を過ごしました。次回のサロンでは、「手芸」に取り組む予定です。



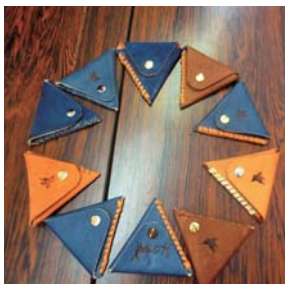
交流の様子

小来川地区

"モノ作り" + "交流"

小来川地区では、ふくまち委員会を中心に地域の困りごとについて解決策の検討を行っています。

その中で、少子・高齢化に伴い地域交流事業の参加者減少や活動の担い手不足といった課題に対して、地域住民が気軽に集まり交流できる場を作ろうと、シカ革クラフト講座を開催しました。



コインケース



キーホルダー

シカ革クラフト講座

～地域交流の取り組み～

「また行きたい」と思える場に

講座は12月10日(月)と12月15日(土)の2回実施。シカ革の利活用に取り組む団体「MOMIJIKA」の皆さんを講師にお招きし、コインケースとキーホルダーを作成しました。

参加者同士おしゃべりを楽しみながらも熱心に作業を行い、完成後はお茶を飲みながらの交流タイム。「初めてだけど楽しかった」「いろいろな方と交流できるのが楽しい」「また参加したい」などの意見が多く聞かれました。

これからもこうした機会を継続しながら、あたたかいこころのふるさとづくりに取り組んでいきます。





赤い羽根共同募金



実績報告



昨年10月から12月にかけて実施しました「共同募金運動」は、市民の皆様のご理解とご協力により、大きな成果を上げることができました。

お寄せいただいた浄財は、栃木県共同募金会に全額送金され、県内及び日光市内の地域福祉の向上やボランティア活動などに役立てられます。みなさまのご協力ありがとうございました。

募金総額は

(平成31年2月末日現在)

16,920,584円



ご協力ありがとうございました



日光市地域婦人連絡協議会による1円募金

【内 訳】

戸別募金	15,032,150円	街頭募金	55,593円
法人募金	1,499,500円	1円募金	42,933円
学校募金	180,474円	その他の募金	47,986円
職域募金	61,948円		

寄附報告

平成30年12月1日～平成31年2月28日

(一般寄附)

順不同・敬称略

取扱	寄附者名	金額(円)
今市	小野ヨシエ	10,000
今市	日光市地産地消推進協議会	94,797
今市	今市公民館 ふれあい教室	9,787
今市	ボーイスカウト今市第2団	110,273
今市	日光りーだーず	119
日光	村杉 節	20,000

皆さまのお気持ち ありがとうございます



「平成30年7月豪雨災害義援金」のお礼と報告

このたびは、「平成30年7月豪雨災害義援金」へ多くの皆さまからの温かいお気持ちをお寄せいただき、誠にありがとうございました。

日光市及び日光市社会福祉協議会では、被災された方々を支援するために平成30年7月11日(水)から7月豪雨災害に対する義援金の募集を行って参りましたが、平成30年12月28日(金)をもちまして募集を終了いたしました。

皆さまからお寄せいただきました義援金総額は1,894,026円となりました。

この義援金は、日本赤十字社栃木県支部に送金をさせていただきます。

なお、日本赤十字社では、平成31年6月30日(日)まで義援金を受け付けています。詳しくは下記のホームページをご参照ください。

日本赤十字社「平成30年7月豪雨災害義援金」
(外部リンク)

<http://www.jrc.or.jp/contribute/help/307/index.html>

毎月第4土曜日 15:00～17:00に「防災カフェ」をコミュニティカフェおおぞらにおいて開催し、災害・防災について学びたい方や興味のある方などが集まり、気軽に防災活動や災害対応を話しあっています。

2月22日(金曜日)はスペシャルゲストとして、NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク理事長の李仁鉄氏にお越しいただき、『臨時「防災カフェ」』を大沢公民館で開催しました。

「新しい仲間を増やすにはどうしよう？」

「どうやって女性を巻き込めばいいの？」

「防災士ってどんな人？」

「地域に防災を広めるにはどうすればいいの？」

「子ども達と一緒にのときに災害が起きたらどう対応する？」

参加者の日頃の防災活動・災害対応の疑問・質問に李氏より豊富な知識と経験によるアドバイスをいただき、様々な「気づき」の機会を与えていただきました。



安きに居りて危うきを思う
思えばすなわち備えあり
備えあれば憂いなし

(居安思危)
(思則有備)
(有備無患)

出典：『春秋左氏伝』

**平安無事の時にも、危難に備え、
用心を怠らないことが大切**

cafe

**災害にも強い
まちづくりをめざして。**

**「防災カフェ」で
日頃からの備えを!**

coffee donut

防災に興味のある仲間をつくり継続的に楽しく備えを行っていきましょう。

防災カフェに興味のある方は、日光市社会福祉協議会地域支援チームまでご連絡下さい。TEL21-2759

ユース“共働”プロジェクト「長沢学」

－日光と妙高をつなぐ3174プロジェクト－#14

(地域間の距離)

(開催数)

新潟県妙高市社協と日光市社協の共催事業「ユース“共働”プロジェクト」が14回目を迎えました。この事業は“共働”による活動の実践を通して、協働の大切さを学ぶとともに、相互に見聞きしたことを広め、明日への活力の場とすることを目的として実施している事業です。

1月12日、13日の2日間、妙高市長沢地区で行われた交流事業に、両市合わせ中高生18名が参加し、地域の高齢者や地域関係者との交流・体験を行いました。

1日目は、高齢者が集まる「地域のつどい」に参加し、雪国で暮らす高齢者の方々と持ち寄られた漬物などをいただきながら、会話と中高生が考えたクイズや手作りのすごろく、参加された高齢者による手品などを楽しみ、世代を超えての交流を深めました。2日目は、妙高市長沢地区伝統行事である「さいの神(どんと焼き祭)」を盛上げるため、地域住民と共に祭りへの協力や、「お・も・て・な・しツアー」と称し、「さいの神」に参加できない高齢者宅へ祭りで振舞われる「スルメ」や「みかん」などとともに、中高生が作成したメッセージカードを自宅へ届けました。「さいの神」に参加した地域住民や訪問先の高齢者からは、暖かい感謝の言葉をいただくことができました。

参加者からは「地域みなさんと交流できていい体験ができて本当によかった。」「学べたこともすごくたくさんあった。」など、今後の活動に活かす体験の場になりました。



“地域のつどい”の様子



“さいの神”準備

介護保険事業所のご紹介

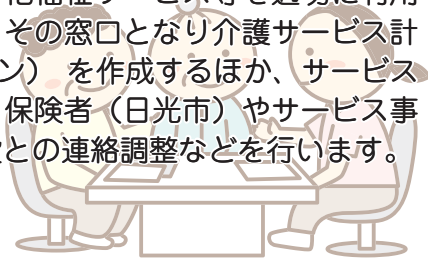
事業内容について

介護保険事業所とは・・・

介護保険法に基づき、介護サービス事業者として指定を受け、要介護・要支援の状態となった要介護・要支援者に対して有する能力に応じ、自立した日常生活を営む事ができるように、サービスを提供する事業者を言います。

〈居宅介護支援事業〉～ケアプラン～

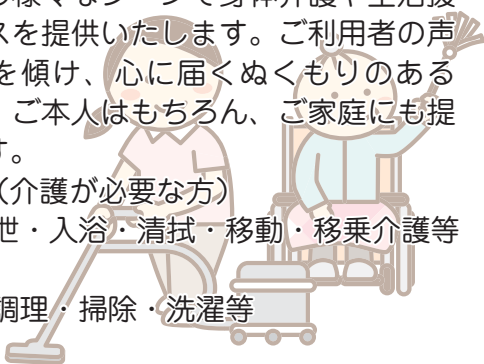
在宅の要介護・要支援の方が介護保険の在宅サービスやその他福祉サービス等を適切に利用できるように、その窓口となり介護サービス計画（ケアプラン）を作成するほか、サービス利用時の相談、保険者（日光市）やサービス事業所、介護施設との連絡調整などを行います。



〈訪問介護事業〉～ホームヘルプ～

訪問介護員（ホームヘルパー）がご自宅を訪問し、生活の様々なシーンで身体介護や生活援助のサービスを提供いたします。ご利用者の声に謙虚に耳を傾け、心に届くぬくもりのあるサービスを、ご本人はもちろん、ご家庭にも提供いたします。

- 身体介護（介護が必要な方）
食事・排泄・入浴・清拭・移動・移乗介護等
- 生活援助
買い物・調理・掃除・洗濯等

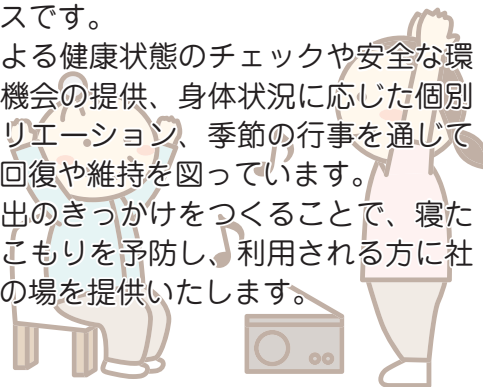


〈通所介護事業〉～デイサービス～

介護や支援が必要な方を対象とした日帰りの通所サービスです。

看護師による健康状態のチェックや安全な環境での入浴機会の提供、身体状況に応じた個別運動やレクリエーション、季節の行事を通じて心身の機能回復や維持を図っています。

また、外出のきっかけをつくることで、寝たきりや閉じこもりを予防し、利用される方に社会的な交流の場を提供いたします。



日光市社会福祉協議会が運営する介護保険事業所一覧

No.	事業所名	事業内容	電話	所在地
1	日光市中宮祠介護サービスセンター	通所介護(デイサービス)	51-0155	日光市中宮祠 2478 番地 31
2	介護保険事業所ひかり	訪問介護(ホームヘルプ) 居宅介護支援(ケアプラン)	50-3310	日光市花石町 1942 番地 1
3	介護保険事業所小来川デイサービスセンター	通所介護(デイサービス)	63-2661	日光市中小来川 2668 番地 1
4	介護保険事業所ふじの郷	訪問介護(ホームヘルプ) 居宅介護支援(ケアプラン)	77-2777	日光市鬼怒川温泉大原 2 番地
5	介護保険事業所くりやま	通所介護(デイサービス)	97-1135	日光市黒部 54 番地 1
6	介護保険事業所西川デイサービスセンター	通所介護(デイサービス)	78-7510	日光市西川 206 番地 7